

# 赤平市で回収された死亡野鳥から高病原性鳥インフルエンザを検出

3月26日に赤平市内で回収された死亡野鳥(ハシブトガラス)1羽について、国の施設で検査した結果、4月4日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が確認されました。

現在、道内の環境中には多量の高病原性鳥インフルエンザウイルスが存在しています。

家きん飼養農場におきましては、病原体の持ち込み防止、及び野生動物等の侵入防止対策の強化、徹底に努めて下さい。

- ☑今季は、国内過去最多、26道県83事例発生
- ☑渡り鳥の北帰行に伴い発生リスクが増加中
- ☑今後も、最大限の警戒継続が必要

## ～対策の継続強化～

- 1 鶏舎への野生動物の侵入防止対策
- 2 長靴の履き替えと手指の消毒
- 3 農場への野生動物の誘因防止対策
- 4 ため池等への野鳥の飛来防止対策

## 北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212  [www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/](http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/)

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局 ☎0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)